

The TAMRON logo is displayed in a bold, blue, sans-serif font. A registered trademark symbol (®) is located at the top right of the word "TAMRON".

TAMRON[®]

産業の眼を創造貢献するタムロン

2015年12月期 決算説明会

2016年2月10日(水)
株式会社タムロン (証券コード:7740)

目次

I. 決算概要

1. 事業概要	P.4
2. 2015年総括	P.5
3. 2015年上期・下期別業績	P.6
4. 2015年通期業績	P.7
5. 2015年セグメント別通期業績	P.8
6. 2015年セグメント別四半期別業績	P.9

II. 2016年予想

1. 2016年通期予想	P.11
2. 利益変動要因	P.12
3. 2016年売上高・営業利益予想	P.13
4. 2016年セグメント別予想	
①写真関連事業	P.14
②レンズ関連事業	P.15
③特機関連事業	P.16

III. 財務状況

1. 財政状態	P.18
2. 設備投資額、減価償却費	P.19
3. 研究開発費	P.20
4. たな卸資産、有利子負債	P.21
5. キャッシュ・フロー	P.22
6. 配当金の推移	P.23
7. 参考データ	
①主要経営指標	P.24
②為替感応度	P.25

IV. 中期戦略

1. ブランドメッセージ	P.27
2. 中期目標(2018年)	P.27
3. 2018年セグメント別中期目標	
①写真関連事業	P.28
②レンズ関連事業	P.29
③特機関連事業	P.30
4. 開発・生産体制の強化	P.31

I . 決算概要

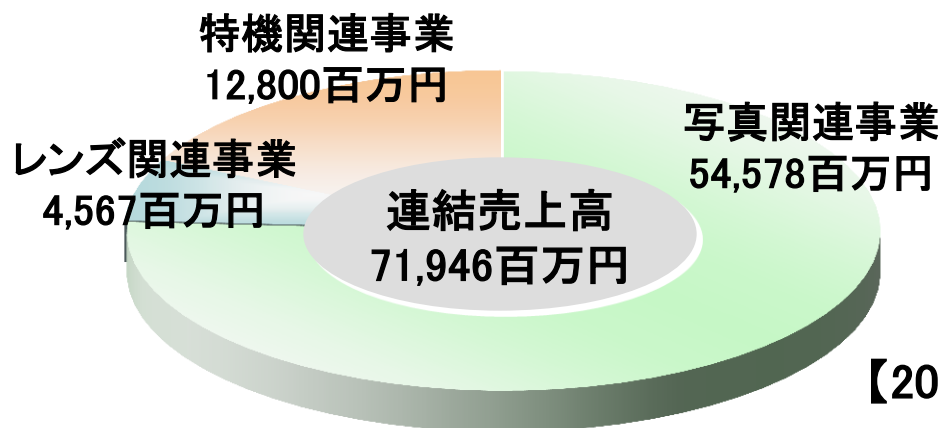
I -1. 事業概要

【会社情報】

- ❖ グループ会社(連結子会社): 9社
- ❖ 国内事業所数: 4 / 営業拠点: 5
- ❖ ISO9001、ISO14001 認証取得
ISO/TS16949 認証取得
- ❖ 連結売上高: 71,946百万円(15年12月期)
- ❖ 連結従業員数: 5,829人(15年12月末現在)
- ❖ 連結総資産: 66,035百万円(15年12月末現在)

【事業内容】

- ❖ 写真関連事業
レンズ交換式カメラ用交換レンズ
(一眼レフ・ミラーレス)
- ❖ レンズ関連事業
ビデオカメラ用レンズ
デジタルカメラ用レンズ
遠赤外線カメラ用レンズ
各種光学用デバイス部品等
- ❖ 特機関連事業
監視カメラ用レンズユニット
監視カメラ
車載用レンズ
原器



【2015年12月期 事業セグメント別売上高】

I -2. 2015年 総括

【 経 営 環 境 】

- ❖ 世界経済⇒米国経済は成長基調も年末に減速感。
欧州・日本経済は回復基調も、日本の企業収益は下期に徐々に悪化。
中国経済は生産・投資の低迷等により、成長率の鈍化が継続。
- ❖ 為替動向⇒円安ドル高、円高ユーロ安基調が継続。
- ❖ デジタルカメラ市場⇒レンズ交換式カメラ・交換レンズは、
一眼レフタイプの下期落ち込みにより、前期比6%減。
レンズ一体型は、前期比25%減と大幅縮小が継続。

【 当 社 実 績 】

- ❖ 写真関連、特機関連が増収も、市場縮小が継続するレンズ関連の減収を補えず、減収。
- ❖ 売上高の減少、為替のマイナス影響、販管費の増加等により、営業利益、経常利益は減益。
特別利益の計上により、当期純利益は増益。
- ❖ 下期の市場低迷、クリスマス商戦不振等により、売上高、利益ともに計画未達。

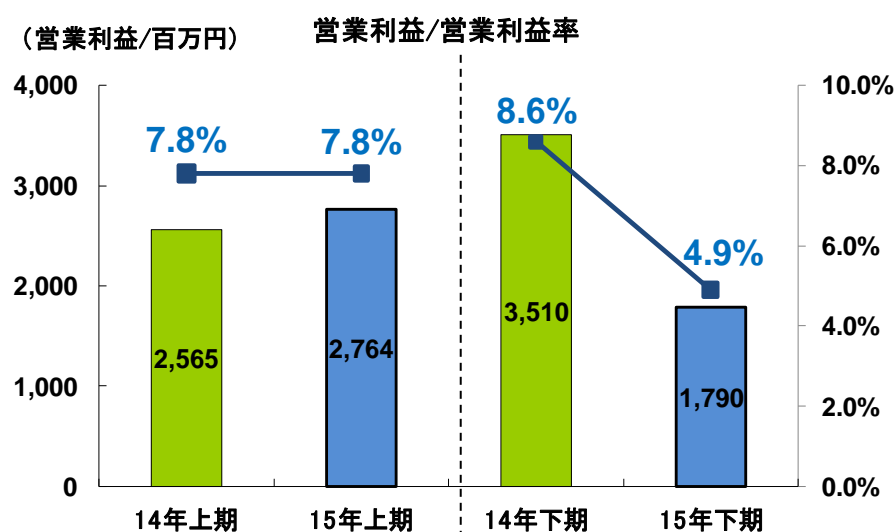
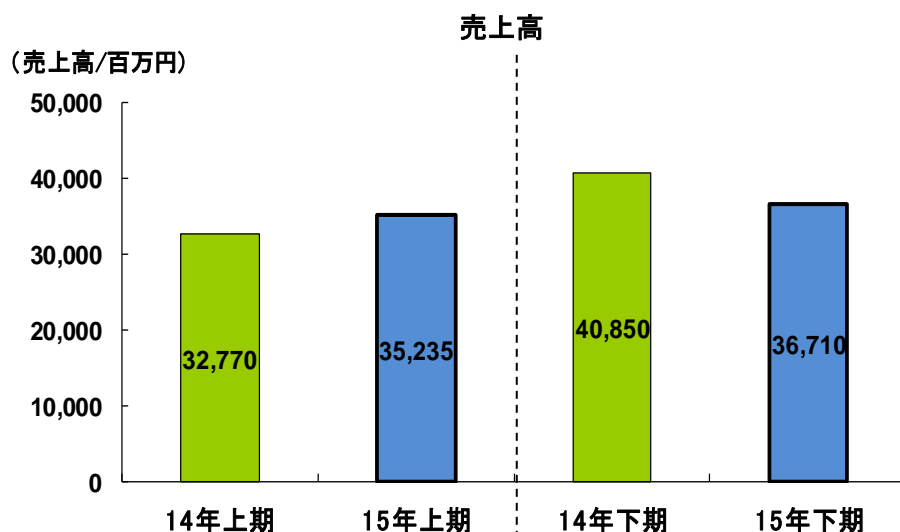
【 ト ピ ッ ク ス 】

- ❖ 大口径超広角ズームレンズ SP 15-30mm F/2.8 VC USD (A012)が、EISAアワード受賞。
(当社レンズは10年連続受賞)
- ❖ クラス最軽量の高倍率ズームレンズ 18-200mm VC (B018)を発売。
- ❖ 大口径単焦点レンズ SP 35mm F/1.8 VC USD (F012)、SP 45mm F/1.8 VC USD (F013)を発売。
- ❖ 期末配当金は、記念配当5円を加えた35円の予定(年間10円増配)。配当性向は39.0%の見込み。

I -3. 2015年 上期・下期別業績

(単位:百万円)

	2014年 上期	2015年 上期	増減	2014年 下期	2015年 下期	増減
売上高	32,770	35,235	+2,464	40,850	36,710	△4,139
営業利益	2,565	2,764	+199	3,510	1,790	△1,720
営業利益率	7.8%	7.8%	±0.0%	8.6%	4.9%	△3.7%



I -4. 2015年 通期業績

(単位:百万円)

	2014年 通期実績	2015年 通期計画	2015年 通期実績	増減 (対前年)		増減 (対計画)		為替 影響額 (対前年)
				金額	率	金額	率	
売上高	73,621	78,500	71,946	△1,675	97.7%	△6,553	91.7%	44.0億円
営業利益	6,076	6,600	4,554	△1,521	75.0%	△2,045	69.0%	△13.0億円
営業利益率	8.3%	8.4%	6.3%	△2.0%	-	△2.1%	-	-
経常利益	6,200	6,400	5,140	△1,059	82.9%	△1,259	80.3%	-
経常利益率	8.4%	8.2%	7.1%	△1.3%	-	△1.1%	-	-
当期純利益	3,846	4,850	4,048	+201	105.2%	△801	83.5%	-
実効税率	37.0%	-	31.3%	△5.7%	-	-	-	-
為替(米ドル)	105.79	115.00	121.11	+15.32	-	+6.11	-	-
為替(ユーロ)	140.37	135.00	134.35	△6.02	-	△0.65	-	-

※上記計画から実績見込みが乖離したため、2016年1月21日「業績予想の修正に関するお知らせ」を開示

I -5. 2015年 セグメント別通期業績

(単位:百万円)

		2014年 実績	2015年 計画 (15/8/7)	2015年 実績	増減 (対前年)		増減 (対計画)		為替 影響額 (対前年)
					金額	率	金額	率	
写真関連 事業	売上高	53,932	59,500	54,578	+645	101.2%	△4,921	91.7%	+24.5億円
	営業利益	5,853	7,200	5,498	△354	93.9%	△1,701	76.4%	△16.5億円
	営業利益率	10.9%	12.1%	10.1%	△0.8%	-	△2.0%	-	-
自社ブランドは新製品投入効果や主要市場の欧州での好調維持で増収も、円高ユーロ安の為替影響等で減益。									
レンズ関連 事業	売上高	7,032	4,700	4,567	△2,465	64.9%	△132	97.2%	+6.0億円
	営業利益	664	300	228	△435	34.4%	△71	76.3%	+1.0億円
	営業利益率	9.4%	6.4%	5.0%	△4.4%	-	△1.4%	-	-
市場の大幅縮小の影響を受けて受注数量が減少し、減収減益。									
特機関連 事業	売上高	12,656	14,300	12,800	+144	101.1%	△1,499	89.5%	+13.5億円
	営業利益	2,190	1,700	1,411	△778	64.4%	△288	83.0%	+2.5億円
	営業利益率	17.3%	11.9%	11.0%	△6.3%	-	△0.9%	-	-
車載用レンズの成長により増収も、監視カメラ用レンズの中国市場での競争激化の影響や研究開発費増加等で減益。									
消去又は全社		△2,632	△2,600	△2,584	+48	-	+15	-	-
合計	売上高	73,621	78,500	71,946	△1,675	97.7%	△6,553	91.7%	+44.0億円
	営業利益	6,076	6,600	4,554	△1,521	75.0%	△2,045	69.0%	△13.0億円

I -6. 2015年 セグメント別四半期別業績

(単位:百万円)

		2015年 第1四半期	2015年 第2四半期	2015年 第3四半期	2015年 第4四半期	2015年 通期
写真関連 事業	売上高	12,495	14,171	12,992	14,918	54,578
	営業利益	1,668	1,391	1,047	1,391	5,498
	営業利益率	13.4%	9.8%	8.1%	9.3%	10.1%
レンズ関連 事業	売上高	1,080	1,168	1,183	1,134	4,567
	営業利益	89	22	82	34	228
	営業利益率	8.2%	1.9%	6.9%	3.1%	5.0%
特機関連 事業	売上高	3,241	3,077	3,393	3,088	12,800
	営業利益	393	358	504	154	1,411
	営業利益率	12.1%	11.7%	14.9%	5.0%	11.0%
消去又は全社		△570	△589	△648	△776	△2,584
合計	売上高	16,818	18,417	17,569	19,140	71,946
	営業利益	1,581	1,183	985	804	4,554

Ⅱ. 2016年予想

Ⅱ-1. 2016年 通期予想

上期は減収減益見込みも、通期では+4%の増収、+14%の営業増益を見込む

(単位: 百万円)

	15年上期 実績	15年下期 実績	15年通期 実績	16年上期 予想	16年下期 予想	16年通期 予想	増減 (対前年通期)	
							金額	率
売上高	35,235	36,710	71,946	34,200	40,800	75,000	+3,053	104.2%
営業利益	2,764	1,790	4,554	1,400	3,800	5,200	+645	114.2%
営業利益率	7.8%	4.9%	6.3%	4.1%	9.3%	6.9%	+0.6%	-
経常利益	2,819	2,320	5,140	1,400	3,800	5,200	+59	101.2%
経常利益率	8.0%	6.3%	7.1%	4.1%	9.3%	6.9%	△0.2%	-
当期純利益	2,678	1,370	4,048	940	2,430	3,370	△678	83.2%
為替(米ドル)	120.31	121.90	121.11	120.00	120.00	120.00	△1.11	-
為替(ユーロ)	134.14	134.56	134.35	130.00	130.00	130.00	△4.35	-

Ⅱ-2. 2016年 利益変動要因

❖ 前期比円高前提のため、為替のマイナス影響があるものの、増収増益を見込む。

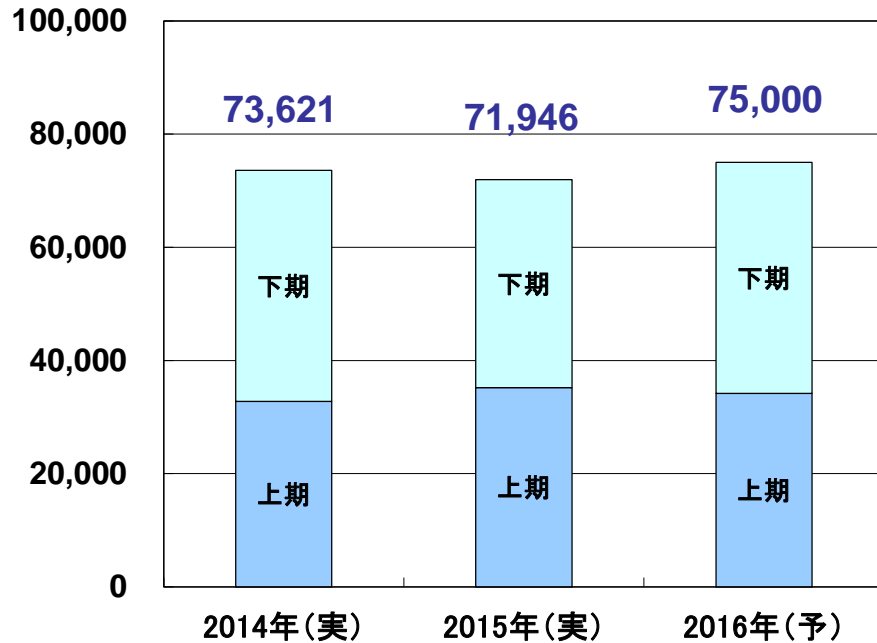
❖ 将来を見据えた研究開発費増等により販管費増も、原価低減による粗利率改善を図る。

(単位: 百万円)

	15年通期 実績	16年通期 予想	増減 (対前年)		変動要因
			金額	率	
売上高	71,946	75,000	+3,053	104.2%	売上増 + 39.5億円 為替影響 △ 9.0億円 ----- + 30.5億円
営業利益	4,554	5,200	+645	114.2%	売上増 + 12.5億円 為替影響 △ 4.5億円 粗利率改善 } △ 1.5億円 販管費増 } ----- + 6.5億円

II-3. 2016年 売上高・営業利益予想

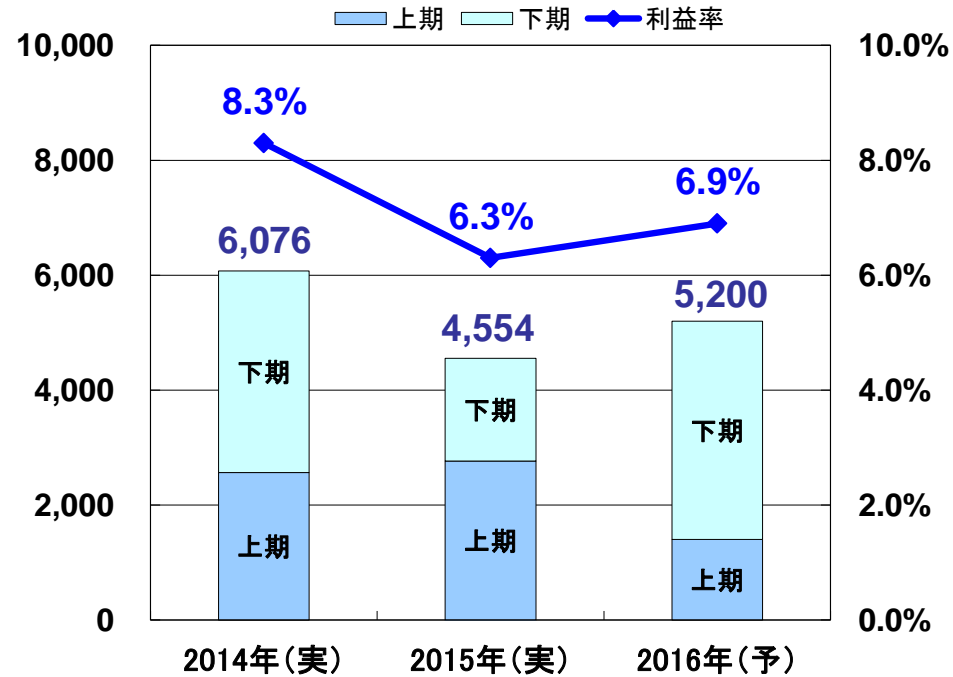
売上高



上期	32,770	35,235	34,200
下期	40,850	36,710	40,800
通期	73,621	71,946	75,000
前期比	107.6%	97.7%	104.2%

* (実):実績 * (予):予想

営業利益 (単位:百万円)

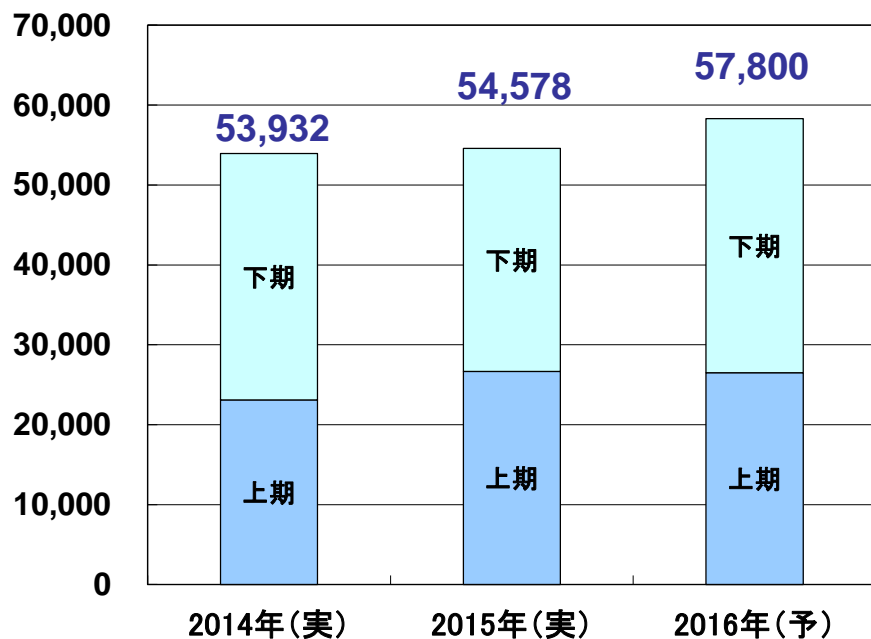


上期	2,565	2,764	1,400
下期	3,510	1,790	3,800
通期	6,076	4,554	5,200
利益率	8.3%	6.3%	6.9%
前期比	116.1%	75.0%	114.2%

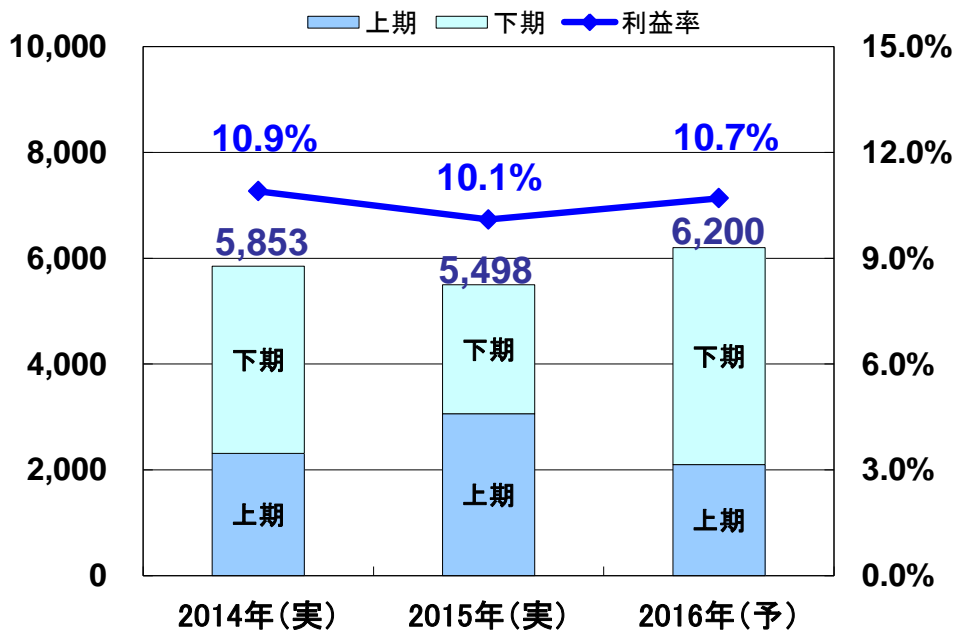
Ⅱ-4. 2016年 セグメント別予想 ①写真関連事業



売上高



営業利益 (単位:百万円)



	2014年(実)	2015年(実)	2016年(予)
上期	23,090	26,666	26,300
下期	30,842	27,911	31,500
通期	53,932	54,578	57,800
前期比	111.2%	101.2%	105.9%

	2014年(実)	2015年(実)	2016年(予)
上期	2,311	3,059	2,100
下期	3,542	2,438	4,100
通期	5,853	5,498	6,200
利益率	10.9%	10.1%	10.7%
前期比	136.7%	93.9%	112.8%

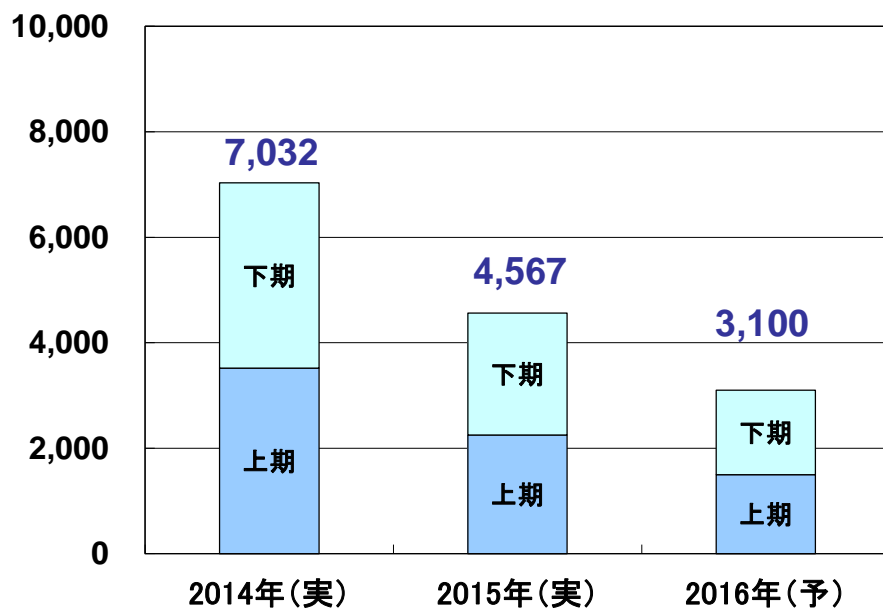
* (実):実績 * (予):予想

❖ 自社ブランドの新製品投入等により拡販を図り、増収増益を目指す。

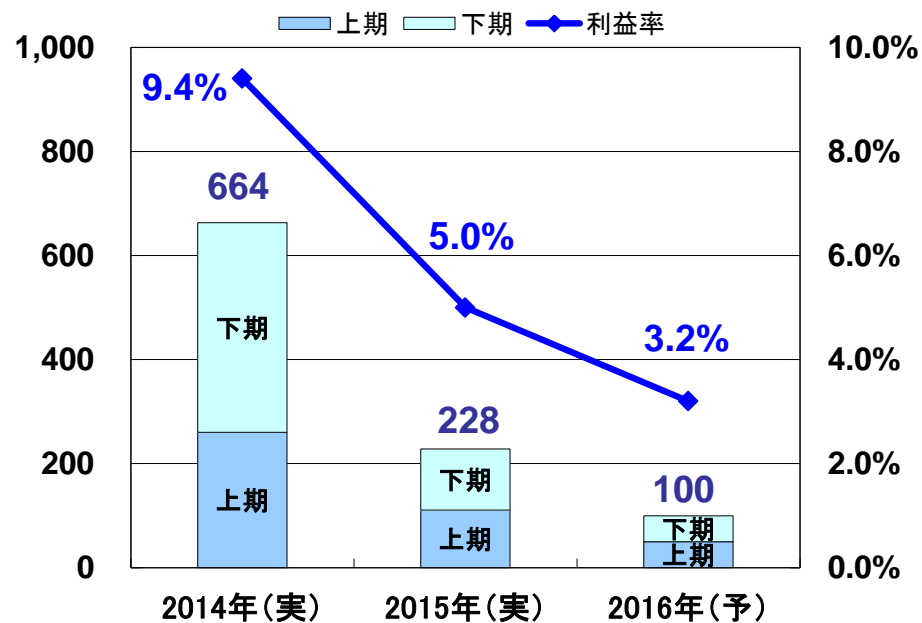
Ⅱ-5. 2016年 セグメント別予想 ②レンズ関連事業



売上高



営業利益 (単位:百万円)



上期	3,518	2,249	1,500
下期	3,513	2,317	1,600
通期	7,032	4,567	3,100
前期比	92.2%	64.9%	67.9%

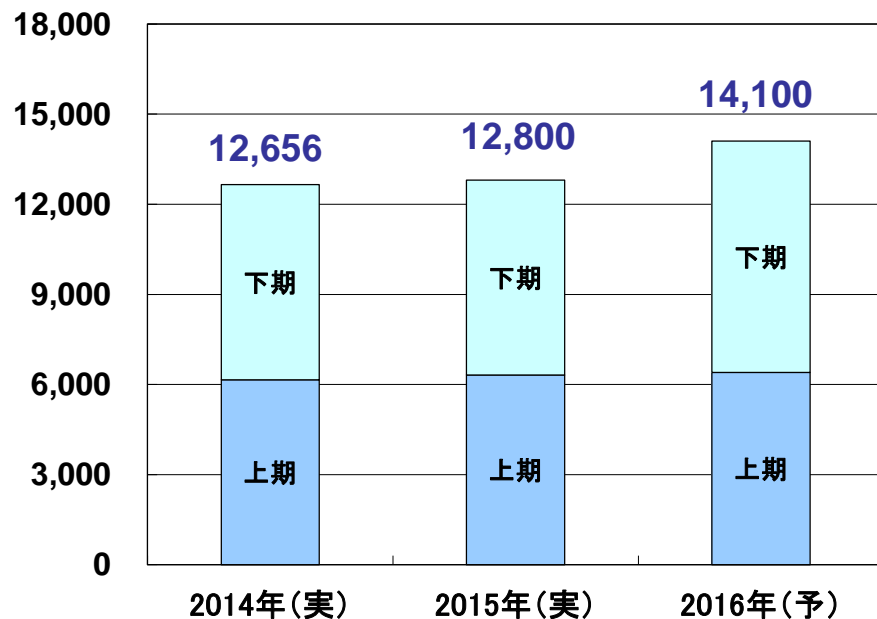
上期	260	111	50
下期	403	117	50
通期	664	228	100
利益率	9.4%	5.0%	3.2%
前期比	70.8%	34.4%	43.7%

* (実): 実績 * (予): 予想

❖ 市場の縮小継続により減収減益を見込むも、黒字を確保し、新カテゴリーへの参入に注力。

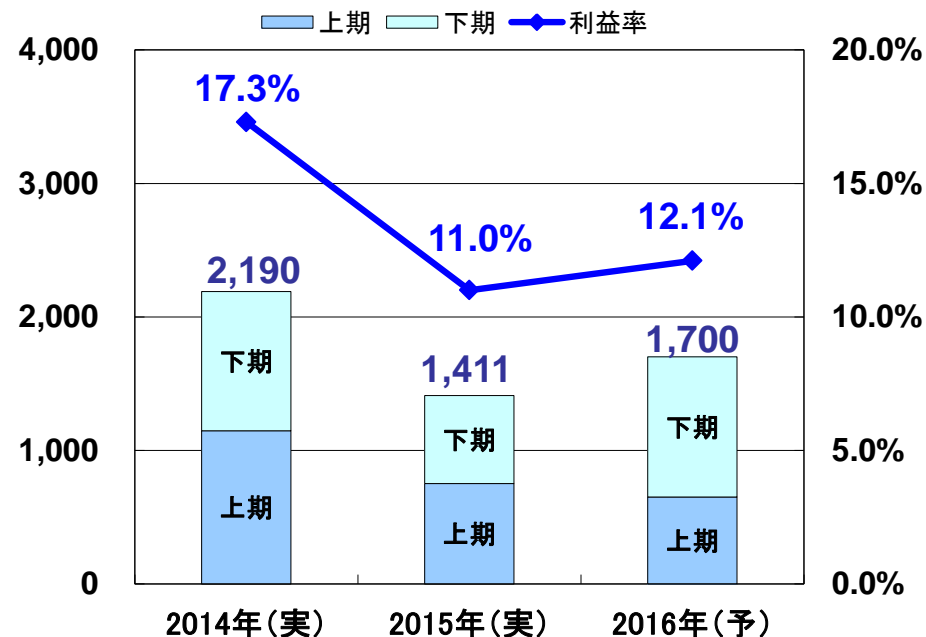
Ⅱ-6. 2016年 セグメント別予想 ③特機関連事業

売上高



営業利益

(単位:百万円)



上期	6,161	6,319	6,400
下期	6,494	6,481	7,700
通期	12,656	12,800	14,100
前期比	102.6%	101.1%	110.1%

* (実):実績 * (予):予想

上期	1,147	752	650
下期	1,043	658	1,050
通期	2,190	1,411	1,700
利益率	17.3%	11.0%	12.1%
前期比	90.2%	64.4%	120.4%

❖ 監視カメラ用レンズの回復、車載レンズの売上拡大により、増収増益を目指す。

Ⅲ. 財務状況

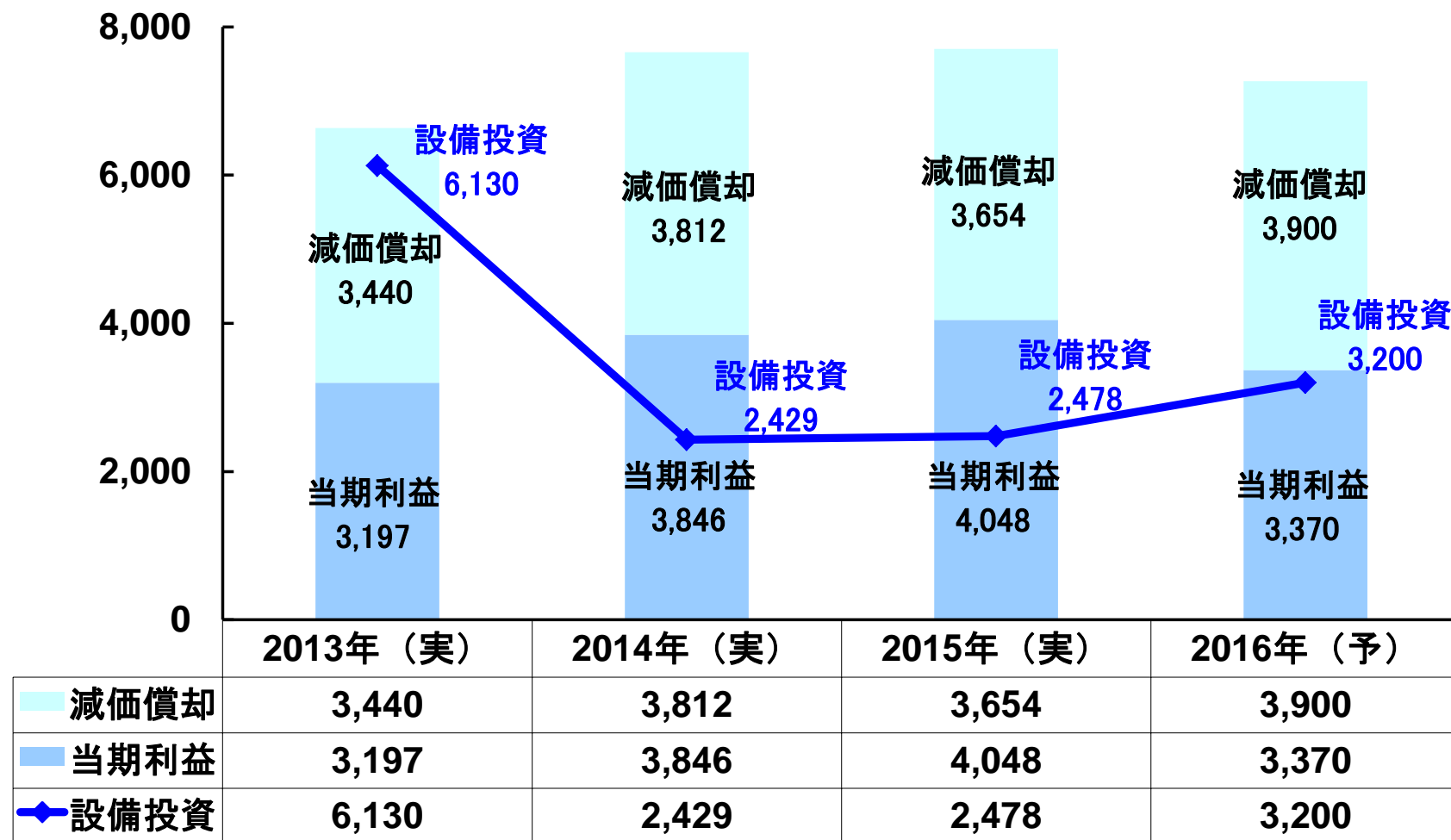
Ⅲ-1. 財政状態

(単位:百万円)

	2014年	2015年	増減	備 考
現金・預金	15,915	14,192	△1,723	「自己株式」の取得等
受取手形・売掛金	18,653	15,804	△2,848	第4四半期の売上減少等
たな卸資産	10,536	12,875	+2,338	クリスマス商戦不振による製品在庫増加等
その他流動資産	1,849	2,047	+197	
固定資産	22,950	21,114	△1,835	大型投資の一巡による設備投資の減少等
資産合計	69,906	66,035	△3,870	
流動負債	14,602	14,594	△8	
固定負債	3,308	2,439	△869	
負債合計	17,911	17,033	△877	
純資産	51,995	49,001	△2,993	自己株式の取得及び消却等
負債純資産合計	69,906	66,035	△3,870	
自己資本比率	74.4%	74.2%	△0.2%	

Ⅲ-2. 設備投資額、減価償却費

(単位:百万円)

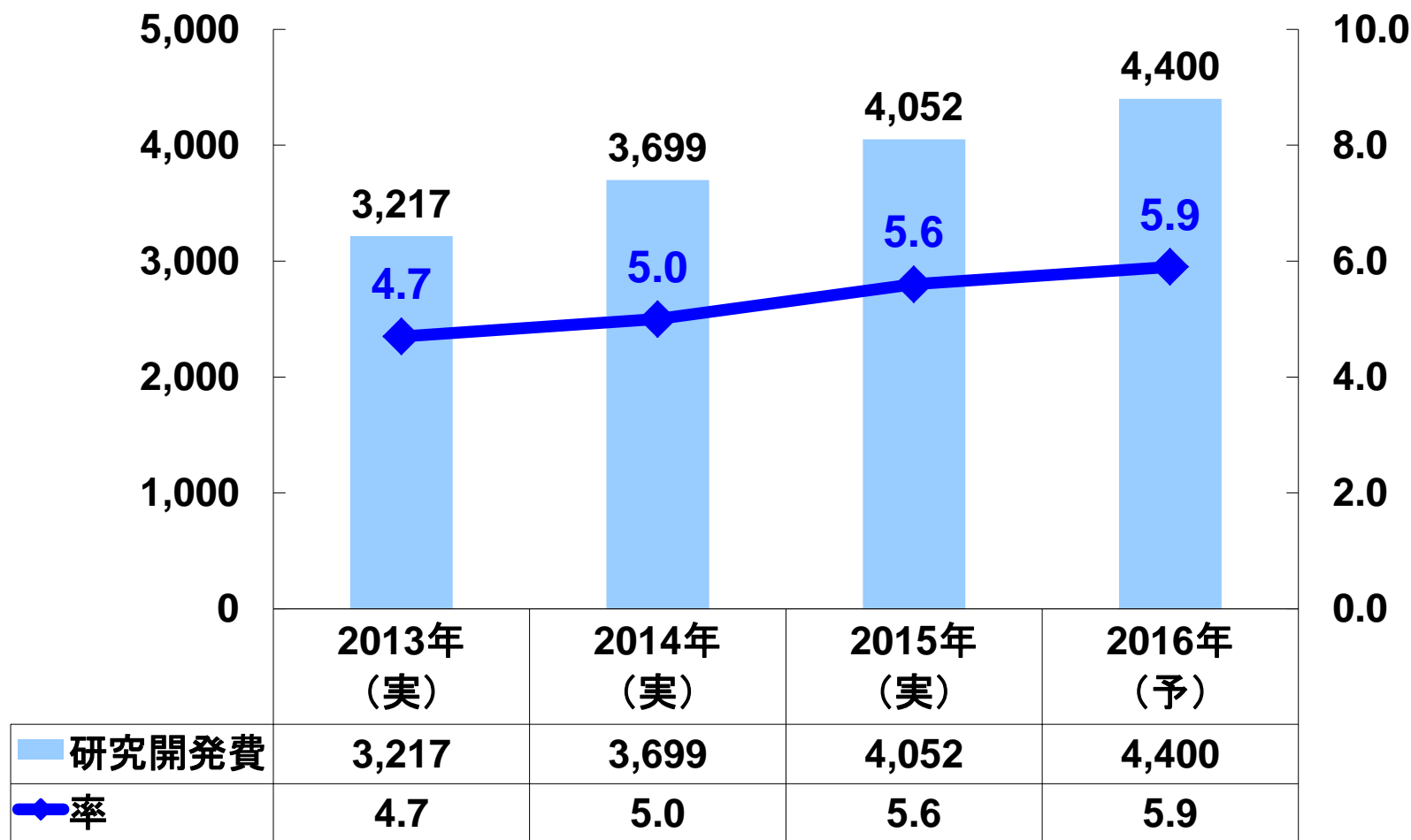


* (実):実績 * (予):予想

Ⅲ-3. 研究開発費

(単位:百万円)

(単位:%)



* 売上高に対する研究開発費比率

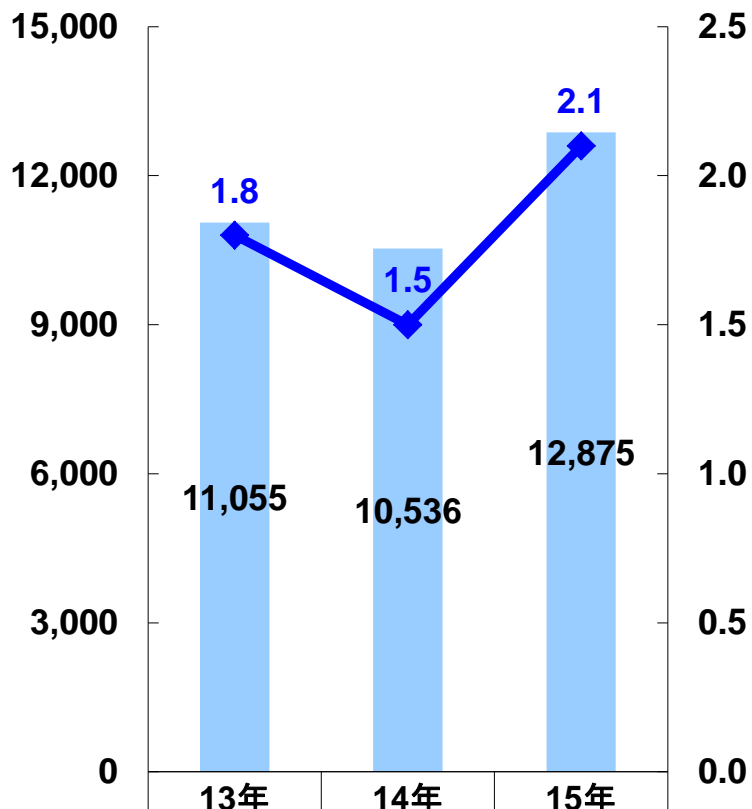
* (実):実績 * (予):予想

Ⅲ-4. たな卸資産、有利子負債

たな卸資産

(単位:百万円)

(単位:ヶ月)



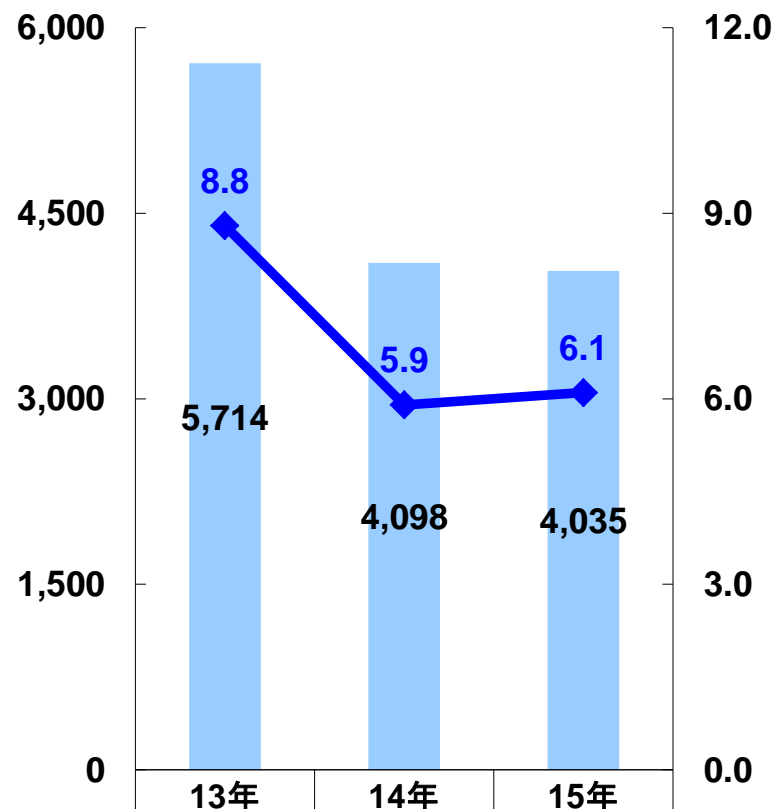
たな卸資産	11,055	10,536	12,875
回転月数	1.8	1.5	2.1

(直近6ヶ月平均売上で算出)

有利子負債

(単位:百万円)

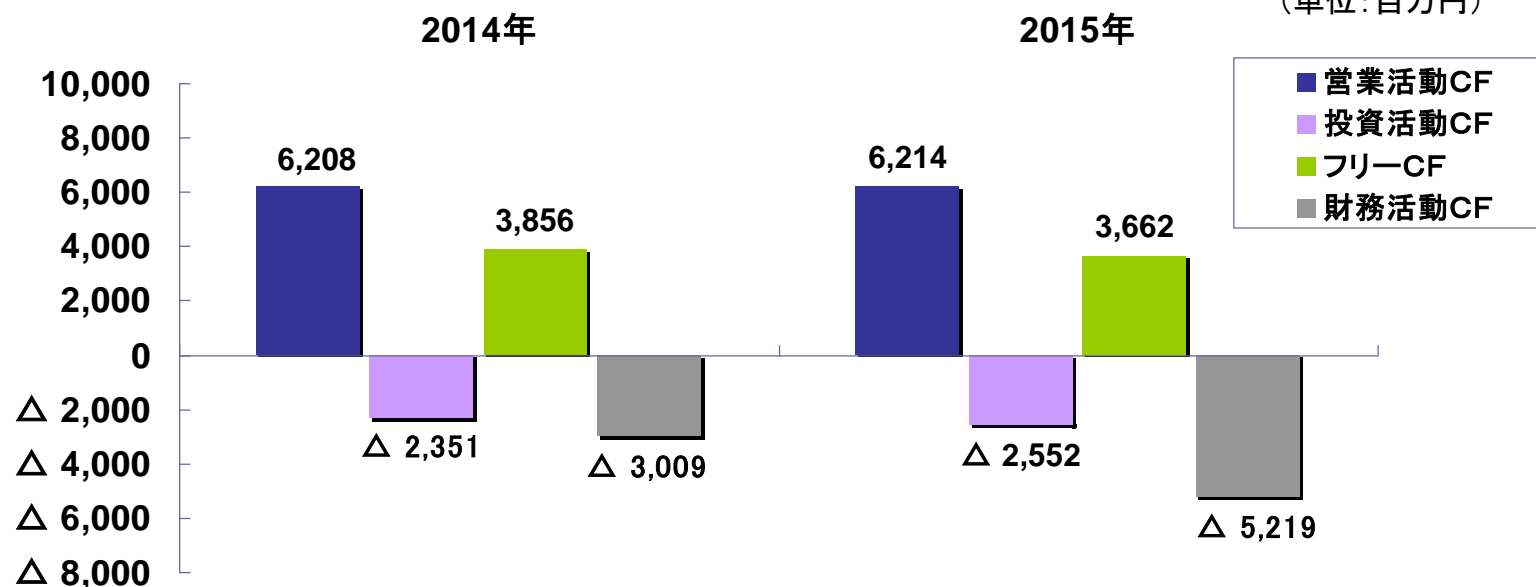
(単位:%)



有利子負債	5,714	4,098	4,035
借入金依存度	8.8	5.9	6.1

Ⅲ-5. キャッシュ・フロー

(単位: 百万円)



	2014年	2015年
営業活動CF	6,208	6,214
投資活動CF	△2,351	△2,552
フリーCF	3,856	3,662
財務活動CF	△3,009	△5,219
現金及び現金同等物の期末残高	15,915	14,192
手元流動性(ヶ月)	2.59	2.37

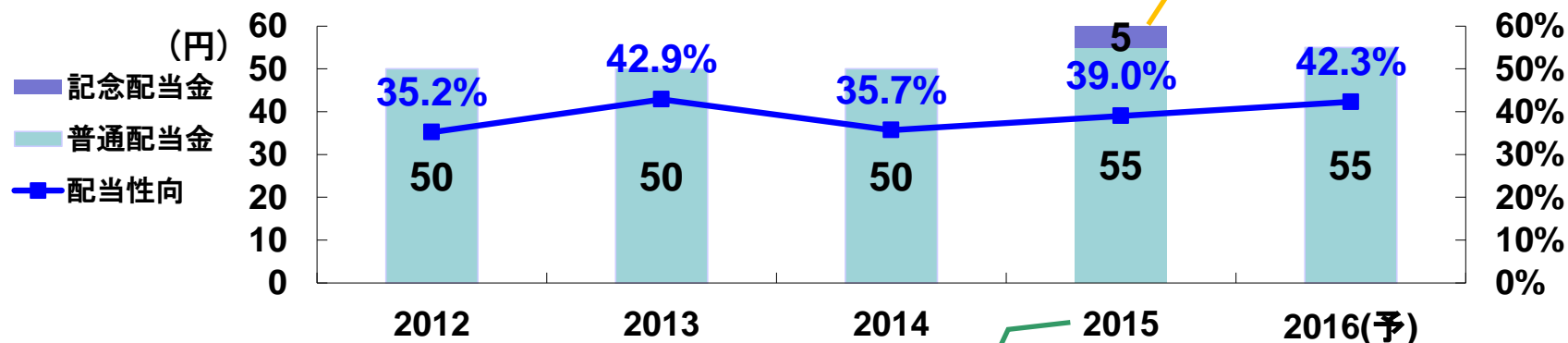
Ⅲ-6. 配当金の推移

2015年は年間10円(普通配当5円増配、記念配当5円実施)の増配

(単位:円)	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年(予定)
中間	20.00	20.00	20.00	25.00	25.00
期末	30.00	30.00	30.00	35.00	30.00
合計	50.00	50.00	50.00	60.00	55.00
配当性向(連結)	35.2%	42.9%	35.7%	39.0%	42.3%

配当政策

- ・安定配当
- ・配当性向目標(連結ベース) : 35%程度



創業65周年記念配当5円

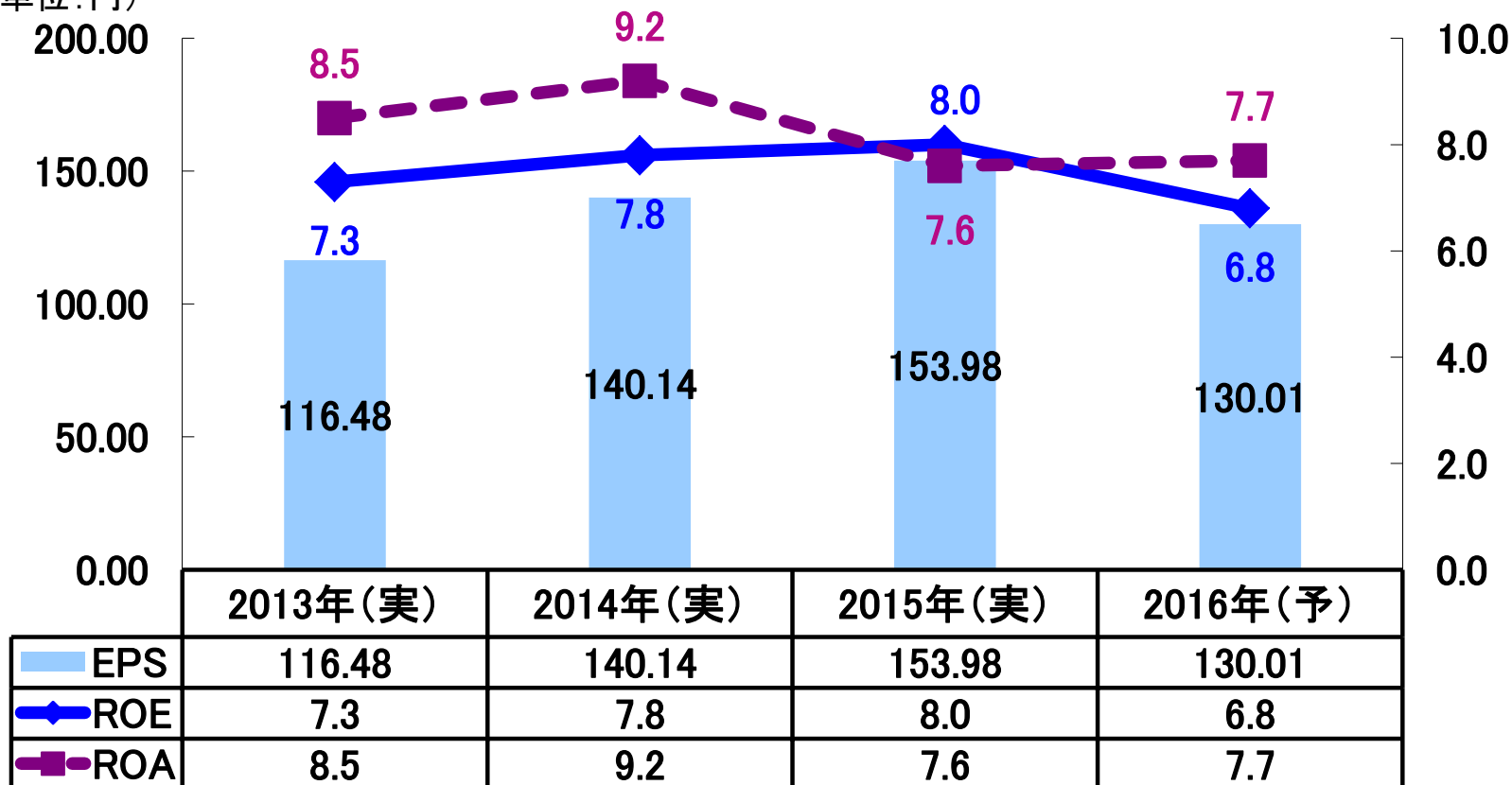
2015年は自己株式取得・消却実施

Ⅲ-7. 参考データ

① 主要経営指標

(単位:円)

(単位:%)



ROE = 当期純利益 / 純資産 (分母は期中平均)

ROA = 経常利益 / 資産合計 (分母は期中平均)

Ⅲ-7. 参考データ

② 為替感応度

2015年12月期 実績

	為替レート		影響額	
	2014年実績	2015年実績	売上高	営業利益
米ドル	105円79銭	121円11銭	+47.0億円	△5.5億円
ユーロ	140円37銭	134円35銭	△6.5億円	△5.5億円
他通貨	-	-	+3.5億円	△2.0億円
合計	-	-	+44.0億円	△13.0億円

(前期実績に対する影響額)

2016年12月期 予想

	為替レート	1円の変動(円安)による影響額	
	2016年前提	売上高	営業利益
米ドル	120円00銭	+2.9億円	△0.3億円
ユーロ	130円00銭	+1.3億円	+1.1億円

IV. 中期戦略

産業の眼を創造貢献するタムロン[®]

IV-2. 中期目標(2018年)

売上高: 920億円

営業利益: 86億円 (営業利益率 9.3%)

ROE: 10%以上

IV-3. 2018年 セグメント別中期目標

① 写真関連事業

売上高：665億円（売上構成比72.3%）

2018年
中期目標

- ❖ 開発体制強化による新製品のタイムリーな市場投入
- ❖ 新興国市場の販売体制強化、低マーケットシェア地域での販売強化
- ❖ ブランド力(性能・デザイン)の向上
- ❖ 企画提案型OEMビジネスの強化

14年モデル



超望遠ズーム
150-600mm VC USD (A011)



高倍率ズーム
16-300mm VC PZD (B016)

15年モデル



15年9月発売
単焦点

35mm F/1.8 VC USD (F012)



45mm F/1.8 VC USD (F013)

14年12月発売



ワイドズーム
15-30mm F/2.8 VC USD (A012)



15年8月発売



クラス最軽量高倍率ズーム
18-200mm VC (B018)

16年以降投入モデル

▶ 単焦点ラインナップ拡充



▶ リニューアル(付加価値向上)



ワイドズーム

超望遠ズーム

▶ 高性能・小型・軽量ラインナップ拡充

IV-3. 2018年 セグメント別中期目標

② レンズ 関連 事業

売上高：34億円（売上構成比 3.7%）

2018年
中期目標

- ❖ 高付加価値製品に特化し、利益確保
- ❖ 市場縮小分野への新規投資抑制
- ❖ 得意分野を生かした新たなカテゴリーへの参入
- ❖ 遠赤外線光学系レンズのコストダウンと受注強化



デジタルカメラ用レンズ、ビデオカメラ用レンズ



遠赤外線カメラ用交換レンズ

IV-3. 2018年 セグメント別中期目標

③ 特機関連事業

売上高：221億円（売上構成比24.0%）

2018年
中期目標

- ❖ 監視カメラ用レンズの技術革新・カメラメーカーとの協業による販売強化
- ❖ 中国市場に対応した開発・販売体制の構築、中国市場向け商品の投入
- ❖ センシング（画像認識）用途への注力等による車載用レンズの強化
- ❖ カメラモジュールビジネス（小型・超高感度等）の強化
- ❖ M&A含む共創による新事業の推進



監視カメラ用レンズ



車載用レンズ



16年2月10日
発売

小型カメラモジュール
業界初 光学防振機構搭載

IV-4. 開発・生産体制の強化

先行開発

長期的視野での先行開発体制（研究開発センター設立）の構築

3極生産体制

青森・中国・ベトナムでの効率的生産体制、現地人主導の運営

生産性向上

自動化投資、ロス工数削減を推進

コストダウン

現地調達率の向上、開発上流過程からのコスト管理強化

ベトナム工場－2016年より黒字化見込み、中期的な原価低減に貢献



項目	現状
従業員数	13年7月稼動:200名 ⇒ 16年2月:1,278名
加工工程	レンズ加工、金属加工、成形、組立
生産機種	一眼レフカメラ用交換レンズ、監視カメラ用レンズ
現地調達率	現状:20% ⇒ 目標:80%

将来の事象に係る記述に関する注意

1. 本資料は、2015年12月期の業績及び今後の経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の購入や売却を勧誘するものではありません。
2. 本プレゼンテーション資料及び当社代表者が口頭にて提供する情報は、現時点で入手可能な情報をもとに当社が合理的であると判断した一定の前提に基づいております。
3. 実際の業績は記載の見通しとは異なる可能性があり得ますことをご承知おき下さい。
4. 本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。